

令和6年度

保育に関する指導の充実をめざす家庭科講座 実施要項

1 目的

中学校・高等学校家庭科における保育分野の専門的な知識や技能、指導法について学び、実践的な指導力の向上を図る。

2 期 日 令和6年11月7日(木)～11月8日(金)

3 会 場 福島県教育センター (福島市瀬上町字五月田16)

4 日程・内容

日	時 間	内 容
1 日 目 教育 セン ター	9:30～9:50	受付・諸連絡 ※受付場所 第1棟 4階141研修室
	9:50～10:00	開 会 141研修室
	10:00～12:00	協議・講義「家庭科教育における学習指導と指導上の課題」Ⅱ
	13:00～14:45	講義・演習「これからの保育学習の方向性について」Ⅱ 埼玉大学 教授 吉川はる奈
	15:00～15:45	講義・演習「保育分野の授業づくりⅠ」Ⅱ
	15:45～16:00	諸連絡
2 日 目 教育 セン ター	9:40～9:50	受 付 ※受付場所 第1棟 4階141研修室
	9:50～10:00	諸連絡 141研修室
	10:00～14:00 (12:00～13:00)	演習・協議「保育分野の授業づくりⅡ」Ⅱ 昼 食
	14:15～15:45	講 義 「幼児教育の在り方について」Ⅱ 福島学院大学 准教授 二谷 京子
	15:45～16:00	閉 会

※Ⅰ、Ⅱ等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】(改訂版)」で、該当する領域を示しています。

5 準備物等

(1) 書籍及び資料等

中学校教員

- 「中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 技術・家庭編」

平成29年7月 文部科学省

- 『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【中学校 技術・家庭】

令和2年3月 国立教育政策研究所教育課程研究センター

- 自校で使用している教科書

- 自校の家庭科の年間指導計画(全学年分) A4判12部

※右上端に「所属、氏名」を明記した上で、両面に印刷し、左上一か所を留める。

- その他参考となる図書や資料等

※書籍及び資料等においては、端末等にダウンロードしたデータで持参してもよい。

高等学校教員

- 「高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 家庭編」 平成30年7月 文部科学省

- 『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【高等学校 家庭】
令和3年8月 国立教育政策研究所教育課程研究センター
- 自校で使用している「家庭基礎」又は「家庭総合」の教科書
- 自校の家庭科の年間指導計画（共通教科） A4判12部
※右上端に「所属、氏名」を明記した上で、両面に印刷し、左上一か所を留める。
- その他参考となる図書や資料等
※書籍及び資料等においては、端末等にダウンロードしたデータで持参してもよい。

(2) 事前課題

- アンケート調査への回答
 - ア 様式等
 - ・「保育の学習内容」に関する質問（全5問）
 - イ 回答方法
 - ・指定したWebページにアクセスして回答
 - ウ その他
 - ・回答方法は8月1日（木）以降に受講者本人のFCSメールアドレスへ連絡
- 「家庭科教育における学習指導と指導上の課題」で使用する協議資料
 - ア 様式等
 - ・様式、内容

学校名	氏名
1 保育に関する指導上の課題	
2 保育の学習指導において工夫していること（年間指導計画、教材・教具、評価等）	
3 保育の学習指導において効果のあった教材・教具等	
4 ICTの活用について（授業実践例や課題等）	
5 保育の学習指導において、理解を深めたいこと	

※A4判縦置き1～2枚とする。

- イ 提出方法
 - ・10月17日（木）必着
 - ・Emailで下記「9 問い合わせ先(2)研修内容について」へ送付
※件名を「専門中高家庭一課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。
- ウ その他
 - ・協議の準備
※研修当日、紹介したい教材・教具、ワークシート、図書等を持参する。
※教材・教具等で持参が難しい場合は、写真等でもよい。

(3) その他

- ふくしま教育クラウドサービスユーザーアカウント情報
 - ・ユーザーアカウント（FCSメールアドレス）及びパスワード情報
※研修で作成したデータの共有に使用する。
- 上履き
- 暖かい衣類等
- 食費（受付時に現金で納入）
教育センター宿泊棟に宿泊しない場合 800円
教育センター宿泊棟に宿泊する場合 1700円
（食事単価：昼食400円、夕食550円、朝食350円）
 - ・食事は教育センター内の食堂を利用する。
 - ・食物アレルギー等の諸事情や欠席等により食事を不要とする場合
※教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「食事キャンセル」により手続きする。
【手続の期限】 食事のキャンセルを希望する研修講座期日の前週火曜日 16:00
（8月19日～23日の研修は前々週火曜日 16:00）
※手続期限を過ぎた場合は食費を納入する。

6 宿泊

- (1) この研修講座は、居住地又は勤務校からの通所により受講することを基本とするが、希望する受講者は、教育センターが定める定員の範囲内で、教育センターの宿泊棟に宿泊することができる。
- (2) 受講者照会時に宿泊希望の有無を調査し、その可否は受講者決定時に教育センターから所属長宛てに通知する。宿泊の準備物等は教育センターWebサイトに記載する。

7 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 橋梁工事に伴い、来所経路や駐車位置が令和3年度までと異なります。教育センターWebサイトの「駐車場案内図」で来所経路や駐車位置について事前に確認してください。なお、駐車場に限りのため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
- (3) 所外から持参した端末は、教育センターのWi-Fiに接続できないので御注意ください。

8 研修講座受講後のアンケートについて

受講3か月後以降に、教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「研修講座受講後のアンケート」より研修の成果とその活用について回答してください。

9 問い合わせ先

- (1) 欠席等について（市町村立学校は、市町村教育委員会・教育事務所経由）
福島県教育センター 総合企画チーム
TEL 024-553-3193
Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp
- (2) 研修内容について
福島県教育センター 教員研修チーム 技術・家庭科（家庭分野）、家庭科担当
TEL 024-572-4183
Email kyouin-kenshu-gr@fcs.ed.jp